

## 15 羽山溪の羽山第二隧道

写真



解説

岡山県高梁市成羽町羽山にある羽山第二隧道は、大正 8 年に成羽川支流の島木川沿いの県道宇治下原線として設置された素掘り隧道である。この素掘り隧道は、羽山溪と呼ばれる高梁川上流県立自然公園内の石灰岩地帯に位置しており、近傍には鍾乳洞である棲龍洞（穴小屋）がある。鍾乳洞は、炭酸カルシウムを主成分とする石灰岩が、二酸化炭素を含んだ雨水や地下水によって溶食され形成される。羽山第二隧道は、素掘りの隧道と自然の力で長い年月をかけ形成された鍾乳洞が隣接する珍しい土木地質である。

（出典：おokayamaの歴史的土木・近現代建築資産 HP、現地説明板）

提供者 氏名 月元 崇寛 所属 (株)ウエスコ